

# 公益財団法人 アジア女性交流・研究フォーラム

法人の概要（平成 29 年 4 月 1 日現在）

1 所在地

北九州市小倉北区大手町 11 番 4 号

2 設立年月日

平成 2 年 10 月 20 日（平成 25 年 4 月 1 日 公益財団法人化）

3 代表者

理事長 堀内 光子

4 基本財産

329,346 千円

5 北九州市の出捐金

300,000 千円（出捐の割合 91.1%）

6 役職員数

	人 数			
	合 計	うち本市からの派遣	うち本市退職者	うちその他
役 員	8 人	0 人	1 人	7 人
常 勤	1 人	0 人	1 人	0 人
非常勤	7 人	0 人	0 人	7 人
職 員	41 人	7 人	1 人	33 人

7 市からのミッション

日本及び他のアジア諸国の男女共同参画に関する調査研究、国際交流、情報収集・発信等を通じて、日本及び他のアジア諸国の女性の地位向上及び男女共同参画社会の形成の推進を図り、相互の発展に寄与する。

団体が有する国際的視点を備えた高い専門性や知識・情報、人的ネットワークなどを活用し、女性が活躍できる経済社会の実現など、本市における男女共同参画社会の形成の推進に寄与する。

## 平成 28 年度事業実績

《公益 事業：日本及びアジア地域のジェンダー問題に関する調査研究、国際交流等を通じて女性の地位向上を図る事業》

平成 28 年度は、世界で取り組むべき「持続可能な開発目標（SDGs）の実現」をメインテーマとした「第 27 回アジア女性会議 北九州」を開催するとともに、男女共同参画や地域づくりの視点から、東日本大震災で被災地の方が経験したことを学び、防災について考える「KFAW 仙台スタディツアー 2016」を実施したほか、国連の防災に関する専門家や国内外の被災地の復興の最前線で活躍されている方を招へいして、「女性と災害」をテーマとしたワールドリポートセミナーを開催した。

### 【調査研究事業】

KFAW 研究員及び客員研究員による調査研究を行うとともに、研究報告会の開催や研究誌の発行

によって研究成果を発信した。また、KFAWアジア研究者ネットワーク活動による調査研究活動を充実させるとともに、キャリア形成のためのプログラム開発などによって、女性の地位向上や男女共同参画社会づくりに貢献した。

- 1 研究員研究
- 2 客員研究員研究
- 3 KFAWアジア研究者ネットワーク活動

#### 【交流・研修事業】

世界で取り組むべき目標である「持続可能な開発目標（SDGs）の実現」をメインテーマとした「第27回アジア女性会議―北九州」や、ワールドリポートセミナー、在日海外領事館の領事によるセミナーなどを開催した。

- 1 「アジア女性会議―北九州」等の国際セミナーの開催
- 2 海外拠点ネットワークの形成
- 3 海外派遣
- 4 スタディツアー

#### 【情報収集・発信事業】

情報誌『Asian Breeze』の発行、ホームページ、facebookや海外通信員などを活用しながら、女性に関する情報やフォーラムの活動についての情報の収集や発信を行った。

- 1 情報誌『Asian Breeze』等の発行
- 2 海外通信員事業

#### 【国際研修事業：JICA研修 行政官のためのジェンダー主流化政策2016】

開発途上国における女性のエンパワーメントや男女共同参画社会の実現に向けたジェンダー主流化の政策立案、推進が可能な行政官を育成していくため、独立行政法人国際協力機構九州国際センター（JICA九州）からの委託を受けて国際研修を実施した。

#### 《公益Ⅱ事業：男女共同参画に関する事業を通して男女共同参画社会の形成を推進する事業》

アジア女性交流・研究フォーラムは、平成23年度から北九州市立男女共同参画センター・ムーブに加え、北九州市立東部勤労婦人センター（レディスもじ）及び北九州市立西部勤労婦人センター（レディスやはた）の管理運営等を指定管理者として行っている。さらに、平成28年度から引き続き、平成32年度まで新たに5年間の指定管理の指定を受けている。平成28年度の事業実施に当たっては、これまで北九州市立男女共同参画センターの管理運営で培った経験や東部及び西部勤労婦人センターの実績や地域との関係を踏まえ、男女共同参画社会の推進を担う拠点施設3館を有機的に連携させながら各種事業を実施した。

#### 【指定管理事業】

- 1 男女共同参画センター管理運営業務

男女共同参画社会の形成に向けて各種男女共同参画事業等を実施するとともに、「ムーブフェスタ2016」の開催、相談事業、情報事業、施設管理業務を行った。

また、KFAWで開発したキャリア形成プログラムを、KFAWの成果を活かして、平成28年度からムーブで実施した。

## 男女共同参画等事業

ジェンダー問題講座

就業支援講座

生活技術講座

市民活動支援・連携事業

リプロダクティブ・ヘルス/ライツ事業

ムーブフェスタ 2016

相談事業

## 情報事業

情報収集提供事業

調査研究事業

広報事業

## 施設管理業務

施設維持管理業務

貸室業務

その他

## 2 勤労婦人センター管理運営業務

男女共同参画社会の形成に向けて、各種男女共同参画事業等を実施するとともに、開館記念行事の開催や、施設の管理業務を行った。

### 勤労婦人センター事業業務

男女共同参画等事業

就業支援講座

生活技術講座

リプロダクティブ・ヘルス/ライツ事業

市民活動支援・連携事業

開館記念講演会

相談事業

情報提供事業

### 勤労婦人センター管理業務

施設維持管理業務

貸室業務

## 【自主事業】

### 1 男女共同参画センター自主事業

男女共同参画講座（再掲）

就業支援講座（再掲）

生活技術講座（再掲）

リプロダクティブ・ヘルス/ライツ事業（再掲）

### 2 勤労婦人センター自主事業

- (1) 就業支援講座（再掲）
- (2) 生活技術講座（再掲）
- (3) リプロダクティブ・ヘルス／ライツ事業（再掲）

《その他事業Ⅰ：北九州市大手町ビル維持管理事業》

北九州市大手町ビル（北九州市立男女共同参画センター以外）の施設・設備の保守点検及び修繕による維持管理、並びに光熱水費の管理を行うとともに、北九州市大手町ビルの入居団体との施設の維持管理、防災、環境などに関する連絡、調整を行った。

《その他事業Ⅱ：北九州市立男女共同参画センター等の公益目的以外の貸与事業》

北九州市立男女共同参画センター及び北九州市立勤労婦人センター（東部・西部）において指定管理事業の一環として、公益目的以外に使用する団体等に施設の貸与を行った。

《法人事業》

理事会・評議員会の開催や情報システムのセキュリティ対策、個人情報保護についての職員研修の実施など、公益財団法人として適正な管理運営を行った。また、フォーラムサポーター活動の推進や賛助会員への加入を促進した。

- 1 理事会・評議員会の開催
- 2 情報システムのセキュリティ対策及び職員研修の実施
- 3 フォーラムサポーター活動の推進及び賛助会員加入の促進

### Ⅲ 平成28年度決算

#### 1 貸借対照表 (内訳表)

平成29年3月31日現在 (単位:円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合 計
<b>I 資産の部</b>					
1. 流動資産 合 計	77,570,497	2,494,327	6,497,421	▲1,155,681	85,406,564
流動資産	77,570,497	2,494,327	6,497,421	▲1,155,681	85,406,564
2. 固定資産					
(1) 基本財産 合 計	164,672,887	0	164,672,886		329,345,773
基本財産 合 計	164,672,887	0	164,672,886		329,345,773
(2) その他固定資産	1,077,110	0	270,000		1,347,110
その他固定資産 合 計	1,077,110	0	270,000		1,347,110
固定資産 合 計	165,749,997	0	164,942,886		330,692,883
<b>資産 合 計</b>	<b>243,320,494</b>	<b>2,494,327</b>	<b>171,440,307</b>	<b>▲1,155,681</b>	<b>416,099,447</b>
<b>II 負債の部</b>					
1. 流動負債 合 計	31,199,805	2,494,327	211,285	▲1,155,681	32,749,736
流動負債 合 計	31,199,805	2,494,327	211,285	▲1,155,681	32,749,736
<b>負債 合 計</b>	<b>31,199,805</b>	<b>2,494,327</b>	<b>211,285</b>	<b>▲1,155,681</b>	<b>32,749,736</b>
<b>III 正味財産の部</b>					
1. 指定正味財産	161,583,048	0	161,583,047		323,166,095
指定正味財産 合 計	161,583,048	0	161,583,047		323,166,095
(うち基本財産への充当額)	161,583,048	0	161,583,047		323,166,095
(うち特定資産への充当額)	0	0	0		0
2. 一般正味財産	50,537,641	0	9,645,975		60,183,616
(うち基本財産への充当額)	3,089,839	0	3,089,839		6,179,678
(うち特定資産への充当額)	0	0	0		0
<b>正味財産 合 計</b>	<b>212,120,689</b>	<b>0</b>	<b>171,229,022</b>		<b>383,349,711</b>
<b>負債及び正味財産 合 計</b>	<b>243,320,494</b>	<b>2,494,327</b>	<b>171,440,307</b>	<b>▲1,155,681</b>	<b>416,099,447</b>

2 正味財産増減計算書（内訳表）

自 平成 28 年 4 月 1 日  
至 平成 29 年 3 月 31 日（単位：円）

科 目	公益目的事業会計			その他の事業会計			法人会計	合 計
	日本及びアジア地域の女性の地位向上支援事業	男女共同参画社会の形成支援事業	小 計	北九州市大手町ビル維持管理事業	男女共同参画センター-公益目的外貸与事業	小 計		
<b>I 一般正味財産増減の部</b>								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
基本財産運用利益	1,801,860	0	1,801,860	0	0	0	1,801,861	3,603,721
受取会費	232,250	0	232,250	0	0	0	232,250	464,500
事業収益	176,320	0	176,320	0	0	0	5,000	181,320
指定管理施設自主事業費収益	0	16,244,103	16,244,103	0	0	0	0	16,244,103
委託料収益	5,851,768	0	5,851,768	0	0	0	0	5,851,768
北九州市委託金収益	0	299,922,604	299,922,604	35,305,681	8,698,385	44,004,066	0	343,926,670
受取補助金等	36,626,217	0	36,626,217	0	0	0	20,269,497	56,895,714
雑収益	3,348	149,580	152,928	0	0	0	216,715	369,643
経常収益計	44,691,763	316,316,287	361,008,050	35,305,681	8,698,385	44,004,066	22,525,323	427,537,439
(2) 経常費用								
事業費	43,362,614	312,547,196	355,909,810	35,305,681	8,698,385	44,004,066	0	399,913,876
管理費	0	0	0	0	0	0	22,024,994	22,024,994
経常費用計	43,362,614	312,547,196	355,909,810	35,305,681	8,698,385	44,004,066	22,024,994	421,938,870
投資有価証券評価損益等	50,000	0	50,000	0	0	0	50,000	100,000
評価損益等計	50,000	0	50,000	0	0	0	50,000	100,000
<b>当期経常増減額</b>	<b>1,379,149</b>	<b>3,769,091</b>	<b>5,148,240</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>550,329</b>	<b>5,698,569</b>
2. 経常外増減の部								

(1) 経常外収益										
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用										
除却損失	1,598	11,824	13,422	0	0	0	0	0	0	13,422
経常外費用計	1,598	11,824	13,422	0	0	0	0	0	0	13,422
<b>当期経常外増減額</b>	<b>▲ 1,598</b>	<b>▲ 11,824</b>	<b>▲ 13,422</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>▲ 13,422</b>
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>1,377,551</b>	<b>3,757,267</b>	<b>5,134,818</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>550,329</b>	<b>0</b>	<b>5,685,147</b>
一般正味財産期首残高	10,570,104	34,832,719	45,402,823	0	0	0	0	9,095,646	0	54,498,469
<b>一般正味財産期末残高</b>	<b>11,947,655</b>	<b>38,589,986</b>	<b>50,537,641</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>9,645,975</b>	<b>0</b>	<b>60,183,616</b>
<b>II 指定正味財産増減の部</b>										
基本財産運用益	1,801,860	0	1,801,860	0	0	0	0	1,801,861	0	3,603,721
一般正味財産への振替額	1,851,860	0	1,851,860	0	0	0	0	1,851,561	0	3,703,721
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>▲ 50,000</b>	<b>0</b>	<b>▲ 50,000</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>▲ 50,000</b>	<b>0</b>	<b>▲ 100,000</b>
指定正味財産期首残高	161,633,048	0	161,633,048	0	0	0	0	161,633,047	0	323,266,095
<b>指定正味財産期末残高</b>	<b>161,583,048</b>	<b>0</b>	<b>161,583,048</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>161,583,047</b>	<b>0</b>	<b>323,166,095</b>
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>173,530,703</b>	<b>38,589,986</b>	<b>212,120,689</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>171,229,022</b>	<b>0</b>	<b>383,349,711</b>

## IV 平成 29 年度事業計画

アジア女性交流・研究フォーラム（KFAW）は、これまで女性の地位向上及び男女共同参画社会の実現に貢献するために、様々な事業を展開してきた。

平成 29 年度においても、「公益財団法人アジア女性交流・研究フォーラム実施計画」（以下「KFAW実施計画」という）及び「第 3 次北九州市男女共同参画基本計画」（以下「第 3 次基本計画」という）を踏まえ、日本及び他のアジア諸国を対象に

1. ジェンダー主流化
2. 女性のあらゆる分野でのエンパワーメント及び意思決定過程への参画
3. 固定的な男女の役割分担の意識の解消
4. 女性に対する暴力の根絶

等の視点に立って、ジェンダー問題の解決に向けた「市民をはじめ不特定多数の利益の増進に寄与する」公益目的事業を実施し、日本及び他のアジア諸国の女性の地位向上及び男女共同参画社会の形成を推進する。

**【公益 I 事業】** 日本及びアジア地域のジェンダー問題に関する調査研究、国際交流等を通じて女性の地位向上を図る事業

### 1 事業概要

日本及び他のアジア諸国の女性の地位向上及び男女共同参画社会の形成の推進を目的に、これまでの活動を活かし、各分野で多様な市民ニーズを的確に捉え、時宜にかなったテーマを選定して事業の展開を図る。

調査研究事業、交流・研修事業、情報収集・発信事業、国際研修事業等を実施し、女性の地位向上及び男女共同参画社会の形成を推進する。

### 2 業務概要

#### (1) 調査研究事業

研究員研究、客員研究員研究、KFAWアジア研究者ネットワーク活動等により、調査研究活動を充実させるとともに、プログラム開発、セミナーなどの開催を通じて、北九州市及び近郊地域、日本及び他のアジア諸国における男女共同参画社会の実現に貢献する。

#### ア 研究員研究

##### (ア) 研究員研究

KFAW研究員により、「KFAW実施計画」及び「第 3 次基本計画」を踏まえた研究を行う。

##### (イ) 研究成果の発信

KFAWの研究員及び客員研究員による研究報告会を開催する。

##### (ウ) 研究誌の刊行

『アジア女性研究』『KFAW調査研究報告書』を刊行するとともに、研究者の論文等をホームページに掲載する。

#### イ 客員研究員研究



外部の研究者を積極的に活用して客員研究員研究を強化し、調査研究事業のより一層の充実を図る。

また、調査研究の成果をこれまで以上に市民に還元することができるように、調査研究のテーマを、「第3次基本計画」に直結したものとする。

#### ウ KFAWアジア研究者ネットワーク活動

##### (ア) アジア研究者によるセミナーの開催

北九州市内外のジェンダー関連研究者や実務家等を招へいし、市民向けセミナーを開催することで、KFAWの研究者ネットワークの拡大を図り、調査研究基盤の強化を図るとともに、市民に対してジェンダーに関する最新の情報を提供する。

##### (イ) プログラム開発

高校生・大学生の卒業後の働き方や自己実現のために開発した「女子学生のためのキャリア形成プログラム」を活用して、高校生向けの出前講座を実施する。また、当該プログラムを活用して、昨年度ムーブで実施してきた大学生向けの出前講座の実施結果を検証して、当該プログラムの改善につなげる。

製造業における女性活躍推進のために、平成28年度に作成した「女性活躍推進プログラム」を活用した出前講演や主催事業を、企業や再就職を希望する女性等を対象に実施する。

#### (2) 交流・研修事業

「アジア女性会議—北九州」や国際セミナー等を開催する。また、市民とアジア諸国との交流を通じて、ジェンダーに関する相互理解を深め、国際的視野をもつ人材の育成を図る。

海外のジェンダー関連組織との交流を進め、恒常的なネットワークの形成を目指す。

#### ア 「アジア女性会議—北九州」等の国際セミナーの開催

##### (ア) 第28回アジア女性会議—北九州

KFAWの主要事業として、日本及び他のアジア諸国の女性たちが抱える問題をともに考え、これら諸国との相互理解及び国際交流を通じて、日本及び他のアジア諸国の女性のエンパワーメント及び男女共同参画社会の形成を推進するため、国際会議を開催する。

##### (イ) 国際理解促進事業

市民とアジア諸国との交流やセミナー等、ジェンダーに関する相互理解を深める事業を実施し、国際的視野を持つ人材の育成を図る。

##### ① GSWポストカンファレンス in 北九州

世界の女性ビジネスリーダーが一同に集結するGlobal Summit of Women (GSW) 東京大会の報告及び東京大会登壇者等の招へい、交流を通じて北九州地域の次世代女性リーダーの育成を図る。

##### ② 領事館シリーズセミナー

在福岡領事館の領事等を講師に迎え、分かりやすいテーマで各国の男女共同参画事情を紹介するセミナーを開催する。

#### イ 海外拠点ネットワークの形成

海外の諸都市にあるジェンダー関連機関とさまざまな交流を進め、共通する課題の解決や

女性の地位向上、男女共同参画社会の実現に向けて、お互いに協力できる関係を築き、恒常的なネットワークの形成を目指す。

#### ウ 海外派遣事業

国際的な動向の情報収集のため、平成30年3月開催の第62回国連女性の地位委員会（ニューヨーク）に参加する。

#### エ スタディツアー

アジア地域におけるジェンダー問題に関する取り組みや女性を取り巻く環境を学習して、男女共同参画社会の形成の推進や国際理解、国際協力の促進につなげる。

また、平成28年度に実施した「仙台スタディツアー」で学んだ防災・減災の取り組みを、男女共同参画の視点から分かり易く説明する出前講座を企画し、市民の要望に応じて実施する。

### (3) 情報収集・発信事業

情報誌『Asian Breeze』の発行による情報発信や、アジア・太平洋諸国を中心とした海外通信員からの情報提供によって、世界のさまざまな国や地域との情報のネットワークづくりに努めるとともに、ホームページ等の充実を図る。

#### ア 情報誌『Asian Breeze』等の発行

KFAWの活動や国内外の男女共同参画に関する情報の提供を通じて、ジェンダー問題に対する理解を促進するため、情報誌『Asian Breeze』の発行やホームページの充実を図る。

また、KFAWの活動のPR及び記録用として年間事業報告書「アニュアルレポート」を作成する。

#### イ 海外通信員事業

ジェンダーについて見識のある外国人等を対象に通信員を募集し、自らを取り巻く生活状況や女性の状況などをレポートしてもらう。

提出されたりポートは情報誌『Asian Breeze』のほか、ホームページに掲載する。

### (4) 国際研修事業

開発途上国における女性のエンパワーメントや男女共同参画社会の実現を目指し、ジェンダー主流化の立案、推進が可能な行政官の育成を目的に、独立行政法人国際協力機構（JICA）九州国際センターの委託を受け、国際研修「行政官のためのジェンダー主流化政策2017」を実施する。

## 【公益Ⅱ事業】 男女共同参画に関する事業を通じて男女共同参画社会の形成を推進する事業

### 1 指定管理事業

#### (1) 事業概要

KFAWは、現在、北九州市立男女共同参画センター、北九州市立東部勤労婦人センター及び北九州市立西部勤労婦人センターの指定管理者として管理運営を行っており、引き続き、男女共同参画推進の拠点施設として、3館の連携を図りながら事業を実施する。

#### (2) 業務概要

ア 北九州市立男女共同参画センター管理運営事業

(ア) 男女共同参画等事業業務

若い世代や働く女性、男性を中心に利用者層の拡大を図り、他機関との連携もより積極的にとりながら男女共同参画事業、市民活動支援・連携事業、相談事業、リプロダクティブ・ヘルス/ライツ事業等を展開し、市民に学習の場や自己開発の機会等を提供する。

開館以来続くムーブの中核事業である「ムーブフェスタ 2017」については、引き続き市民の自主的な研究・実践活動を積極的に支援し、市民による企画事業を中心とした各種イベント等を実施するとともに、市民や市民グループの交流・連携を促進して市民活動の活性化を図る。

第7期目となる「次世代リーダー養成講座」の更なる充実を図るとともに、働きづらさを抱える女性や仕事と育児の両立に不安を抱える夫婦、再就職を考えているがなかなか踏み切れない女性等を対象とした講座の充実を図って、女性のキャリアアップや就業継続、再就職を積極的に支援する。

社会のニーズに合わせ、平成29年度から新しく「介護事務講座」をスタートさせる。

女性を製造業への就職につなげていく「女性のための就職応援講座」を平成28年度に続いて開催する。

KFAWが学生の卒業後の働き方や自己実現のために開発した「女子学生のためのキャリア形成プログラム」を活用した講座を、引き続き大学等で女子学生等を対象に実施する。

また、KFAWが育成したデートDV予防教育ファシリテーター等の「フォローアップ講座」を引き続き開催する。

介護に取り組む男性を支援する「ケアメン教室」や男性相談員による男性のための相談事業等、男性を対象とした事業を引き続き実施するとともに、家事への参画を促進する「おとこの魅力アップシリーズ」の充実を図る。

(イ) 情報業務

ジェンダー問題に関する国内外の図書・資料の充実を図る。また、ホームページやフェイスブックによる講座や事業、男女共同参画に関する情報等の提供の充実を図る。

男女共同参画社会の形成の推進を図るための調査・研究を行う市民・研究者への支援を行うとともに、ジェンダー問題に関する刊行物や『ムービング』、『カティング・エッジ』などの情報誌を発行する。

平成28年度発行のムーブ叢書に関連した男女共同参画啓発講演会を開催するとともに、ムーブ叢書（平成29年度版）を発行する。

(ウ) 管理業務

北九州市立男女共同参画センターの施設・設備について、環境に配慮しながら充実を図るとともに、より円滑な管理運営に努め、安全で快適な施設を提供する。

市民や団体等の自主的な活動の場として、施設の設置条例等に基づき、施設の貸与を行う。

イ 北九州市立勤労婦人センター（東部・西部）管理運営事業

(ア) 男女共同参画等事業業務

男女共同参画推進の地域拠点として、男女共同参画事業、就業支援事業、相談事業、リ

プロダクティブ・ヘルス/ライツ事業などを地域に密着して実施する。資格取得講座等を中心とした就業支援講座など、従来から行ってきた事業を引き続き実施するとともに、すべての事業に男女共同参画の視点を取り入れ、事業の充実を図る。

開館記念行事として、記念講演会を実施するとともに、市民活動の発表会等を行う。

ムーブフェスタにおける勤労婦人センターの PR や男女共同参画センターとの共通テーマでの「男女共同参画講座（ムーブ・レディ映画祭）」の連続開催等、3館が連携した事業を推進する。

(イ) 情報業務

男女共同参画に関する情報、就職に関する情報及び勤労婦人センターや男女共同参画センターの事業に関する情報などを市民に提供する。

(ウ) 管理業務

北九州市立勤労婦人センターの施設・設備について、環境に配慮しながら充実を図るとともに、より円滑な管理運営に努め、安全で快適な施設を提供する。

市民や団体等の自主的な活動の場として、施設の設置条例等に基づき、施設の貸与を行う。

## 2 自主事業

男女共同参画社会の形成と個人の能力向上及び就業支援を目的に、受講料等を徴収し、資格取得・能力向上等を旨とする講座や検定試験等を、北九州市立男女共同参画センター、北九州市立東部勤労婦人センター及び北九州市立西部勤労婦人センターで実施する。

### 【その他事業Ⅰ】 北九州市大手町ビル（北九州市立男女共同参画センター以外の部分）

北九州市大手町ビル（北九州市立男女共同参画センター以外）の施設・設備の保守点検、修繕などの維持管理を行う。

また、施設の維持管理等に関して、ビルの入居団体との連絡・調整を行う。

### 【その他事業Ⅱ】 北九州市立男女共同参画センター等の公益目的以外の貸与事業

北九州市立男女共同参画センター及び北九州市立勤労婦人センター（東部・西部）において、指定管理事業の一環として、公益目的以外に使用する団体等に施設の貸与を行う。

### 【法人事業】

以上の事業を適正に推進するため、評議員会・理事会の開催をはじめ、法人の管理・運営のための業務を行う。

平成 29 年度予算

1 収支予算書

自 平成 29 年 4 月 1 日

至 平成 30 年 3 月 31 日 (単位:円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合 計
1 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
経常収入	1,801,000	0	1,800,000	3,601,000
基金	265,000	0	265,000	530,000
受取事業費	20,000	0	0	20,000
指定管理施設自主事業費	16,600,000	0	0	16,600,000
委託料	7,228,000	0	0	7,228,000
北九州市委託金	290,406,000	53,682,000	0	344,088,000
補助金	36,900,000	0	18,100,000	55,000,000
雑収入	0	0	220,000	220,000
経常費用	353,220,000	53,682,000	20,385,000	427,287,000
事業費	361,096,000	53,682,000	0	414,778,000
管理費	0	0	21,398,000	21,398,000
経常増減	361,096,000	53,682,000	21,398,000	436,176,000
当期経常増減	7,876,000	0	1,013,000	8,889,000
2 経常外増減の部				
経常外収益	0	0	0	0
経常外費用	0	0	0	0
当期経常外増減	0	0	0	0
一般正味財産増減	7,876,000	0	1,013,000	8,889,000
一般正味財産増減	45,402,823	0	9,095,646	54,498,469
一般正味財産増減	37,526,823	0	8,082,646	45,609,469
指定正味財産増減の部	0	0	0	0
当期指定正味財産増減	161,583,048	0	161,583,047	323,166,095
指定正味財産増減	161,583,048	0	161,583,047	323,166,095
正味財産期末残高	199,109,871	0	169,665,693	368,775,564

## VI 役員名簿

平成 29 年 7 月 1 日現在

役職名	氏名	備考
理事長	堀内光子	公益財団法人アジア女性交流・研究フォーラム 理事長
専務理事	柴田邦江	北九州市立男女共同参画センター所長
理事	小川健一郎	公益財団法人北九州YMCA理事長
〃	北野久美	北九州市保育士会会長
〃	田村慶子	北九州市立大学教授
〃	原田美紀	弁護士
〃	湯浅壘道	情報セキュリティ大学院大学教授
監事	有田徹也	株式会社福岡銀行取締役常務執行役員 北九州本部長
〃	石井佳子	北九州市会計室長